

◆4者協定とは

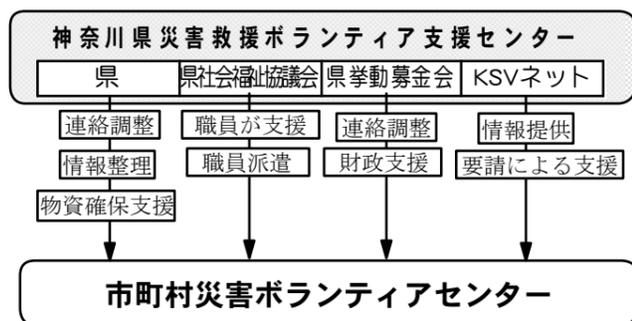
○神奈川県災害対策本部設置時に、災害救援ボランティア活動支援のため、設置する支援センターの運営及び協力体制等に関する協定の締結。

○次の4団体が協定を締結し、支援センターを協働で運営する。

- ① かながわ県民活動サポートセンター
- ② 社会福祉法人神奈川県社会福祉法人
- ③ 社会福祉法人神奈川県共同募金会
- ④ 特定非営利活動法人神奈川県災害ボランティアネットワーク

○支援センターは、かながわ県民活動サポートセンターに設置し、その運営事務局はかながわ県民活動サポートセンター11階に置く。

- 4者は協定に従い次の業務を協働で実施する。
- ① 災害救援ボランティアに関わる情報収集・発信
 - ② 市町村災害ボランティアセンターの設置・運営支援および連絡・調整
 - ③ 災害救援ボランティア活動への支援



◆地域ネットの仲間たち

西湘災害ボランティアネットワーク

代表者：菅野 良子
 連絡先：〒256-0812 小田原市国府津1696-2
 電話：090-5302-5475、0465-48-6124
 Eメール：y7s3k1@ybb.ne.jp
 URL：
 設立：1997年6月

主な活動場所：県西地域県政総合センター



定例会議



ビッグレスキューで災害ボランティアセンター設置・運営訓練

ひらつか災害ボランティアネットワーク

代表者：鈴木 久恵
 連絡先：〒254-0047 平塚市追分1-43
 電話：090-1502-1794
 Eメール：moshi.moshi.snoopy.1194@gmail.com
 URL：
 設立：2001年6月

主な活動場所：ひらつか市民活動センター、福祉会館



災害ボランティアコーディネーター養成講座にて

NPO法人藤沢災害救援ボランティアネットワーク

代表者：森井 康夫
 連絡先：NPO法人藤沢災害救援ボランティアネットワーク事務局
 〒251-0051 藤沢市白旗4-9-1-F
 電話：0466-84-1762
 Eメール：fsvnet@arts-k.com
 URL：http://arts-k.com/fsvnet/

設立：2003年5月
主な活動場所：藤沢市市民活動推進センター



藤沢市総合防災訓練でボランティアセンター設置・運営訓練にて

県の主な防災訓練 (抜粋)

訓練の名称	日程	場所
かながわシェークアウト	9月1日(木)	県内全域
ビッグレスキューかながわ	9月11日(日)	武山駐屯地(横須賀)
県・湘南地域8市町合同図上訓練	1月20日(金)	県庁ほか
箱根火山防災訓練	未定	箱根町
富士山火山防災訓練	未定	湯河原町・真鶴町
国民保護共同訓練	2月(予定)	横浜市

編集後記

22字×10行で願います



神奈川県災害ボランティアネットワークNEWS

発行：神奈川県災害ボランティアネットワーク
 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-13 新横浜ステーションビル9階
 ☎045-473-1031 FAX045-473-9272 URL http://www.newksv.arts-k.com/

総会特集号

第5回定時総会開催される

2016年6月21日(火) 18時30分～
 かながわ県民センター 11階 会議室にて



「広報誌発刊に寄せて」

NPO法人 神奈川県災害ボランティアネットワーク
 理事長 河西 英彦

NPO法人「神奈川県災害ボランティアネットワーク」設立5周年を迎え、編集委員各位のご尽力により広報誌発刊の運びに際しご挨拶申し上げます。

平素 会員各位及び関係各位にはご支援とご協力を賜り衷心より感謝申し上げます。今後とも変わらぬご支援とご指導をお願い申し上げます。

さて災害列島「にっぽん」の宿命、諺をあざけるかのように、復興半ばで新たな災害が発生し、災害ボランティア活動は途切れることなくその存在感を増しています。自然災害の猛威は、何世紀も積み重ねた備えの想定をはるかに超え大災害をもたらします。

振り返り、阪神淡路大震災のボランティア活動を機に「神奈川県災害ボランティアネットワーク」が設立され、5年前の東日本大震災への対応の効率化を図るべく、NPO法人として生まれ変わった。

各界各層からの大きな支援をいただき、県内の多くのボランティアさんを被災地に的確に繋げるべくコーディネートの精度を上げる努力を続けてきた。今も一部で続いている。

東日本で見逃すことのできない連携、行政・社会福祉協議会・共同募金会との緊密な情報交換相互の支援体制がスムーズに構築（遠野市の金太郎ハウス）されたことは、今後に生かされていくことが期待されている。

NPO法人「神奈川県災害ボランティアネットワーク」の事業で災害支援活動は大切で大きな事業であり、ボランティアさんの被災地へのコーディネートは、多様化に対応した技術の習得が急務です。

また、一方で災害時の受援力の向上は本来の目的ともいえるべき事業であり、重視していかなければならない。それぞれの市区町村でのボランティアセンターの立ち上げから運営がスムーズにできるよう支援体制を充実させていきたい。そうした中で地域間の連携をいかに構築するかも、受援力の大きな要素となる、県内を網羅した支援体制マニュアルも飢饉の課題となっている。

熊本地震、遠方であっても出来ることは沢山あるはず！出来ることから支援体制に入れるよう準備が必要だ。課題は枚挙にいとまはない。

皆様の絶大なるご支援をお願いいたします。微力ながら精一杯努力したいと思います。

末筆になりましたが、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

第5回定時総会概要

植山理事長の挨拶に続き来賓の紹介があり来賓代表として、坂井雅幸かながわ県民サポートセンター所長よりお言葉をいただきました。石田事務局より42会員のうち33会員の出席が確認され、総会成立の報告があり議事に入りました。議事録署名人に丸恭輔理事、中野稔理事を選び、書記に丸山善弘副理事長を指名し、報告事項、議決事項、提案事項等について審議し、全て承認されました。



総会風景



かながわ県民サポートセンター 所長 坂井 雅幸氏

◆2015年度 事業・決算報告 (抜粋)

○被災地との交流・研修を通じて、県内の減災活動と人づくり

- ・12月1日 箱根町火山研修
- ・地域防災を担う、小・中・高・大学生への防災教育の実施



箱根火山研修

3月19日、20日 石巻西高5名、横浜鶴見総合高校(他5校)、横須賀高校(他6校)



鶴見総合高の防災カルタ

参加者全員で

○被災地のニーズに応え、行政、社協と連携して応援する

- ・常総市水害被害(9月14日～) 資料提供、情報調査、ガソリン補助ボラバス等、募金活動



参加者全員で



避難場所に置かれた支援物資

○図上シュミレーション訓練の実施

- ・1月31日 県央地域(秦野市) 87名
- ・2月18日 西湘地域(山北町) 60名
- ・2月26日 湘南地域(横須賀市) 50名
- ・3月20日 川崎市 15名



西湘地域(山北町)



湘南地域(横須賀市)

○災害ボランティアコーディネーター養成講座の実施 県主催のコミュニティカレッジを開催

- ・7月4日～8月22日 コミカレ受講者19人



三角巾の使い方訓練



段ボールトイレの作り方

○地域ネットの活動を後援

- ・二宮町初級コーディネーター講座応援
- ・横須賀市、平塚市、小田原市、藤沢市等へ後援



小田原養成講座



平塚養成講座

2015年度 収支決算概要

2015年4月1日～2016年3月31日 (単位:円)

科目	金額	
1、経常収益		
・受取会費	351,000	
・受取寄付金	41,000	
・受取助成金	3,184,530	
・その他収益	164,432	
経常収益計		3,740,962
2、経常費用		
・事業費計	2,452,036	
・管理費計	1,425,569	
経常費用計		3,877,605
当期正味財産増減額		-136,643
前期繰越正味財産額		3,058,448
次期繰越正味財産額		2,921,805

◆2016年度 事業計画 (抜粋)

○神奈川県内の減災力・受援力の向上とネットワーク化に努める

- ・4者協定でのKSVネットの役割の明確化 情報伝達シュミレーション訓練の実施
- ・災害時対応の実践的な訓練を平常時から実施 地域間の応援・支援体制の強化 図上シュミレーション訓練の実施 県市合同ビッグレスキューに参加
- ・災害時ボランティアコーディネーター養成講座を実施 県とのコミュニティカレッジを実施 地域ネットと協力して初・中級講座、研修の実施 9都県市合同訓練、県内市町村との連携 かながわシェイクアウト訓練に参加

○被災地・被災者支援を様々な形で応援する

- ・被災地からのニーズに応え、行政・社協、地域ネットと連携して応援する
- ・被災地との交流・研修を通じて、県内の受援力強化と人づくりに努める
- ・県内被災者を支援する

○広報事業の充実をすすめる

- ・KSVネット紹介、パンフ・会報発行、ホームページの活用

○事務局体制の再構築に努める

- ・事務局業務の負担軽減策をすすめる

○事業実施に当たっては委員会を設け効率的な企画推進を図る

- ・4者協定委員会
- ・図上訓練企画委員会
- ・講座研修委員会
- ・県内高校生防災研修企画
- ・広報委員会
- ・被災者支援委員会

2016年度 予算概要

2016年4月1日～2017年3月31日 (単位:円)

科目	金額	
1、経常収益		
・受取会費	351,000	
・受取寄付金	50,000	
・受取助成金	1,680,000	
・その他収益	190,500	
経常収益計		2,431,500
2、経常費用		
・事業費計	1,630,000	
・管理費計	801,500	
経常費用計		2,431,500
当期正味財産増減額		0
前期繰越正味財産額		2,921,805
次期繰越正味財産額		2,921,805

◆役員の変更



新しく理事になられた皆さん



河西新理事長のあいさつ

新理事紹介

氏名	組織名	趣味	好きな食べ物
菅野 良子	西湘災害ボランティアネットワーク	楽器演奏	ラーメン
鈴木 久恵	ひらつか災害ボランティアネットワーク	料理	A5ランクのステーキ タコス
水島 三千夫	(特非) 藤沢災害救援ボランティアネットワーク	スキー、テニス	スイカ、ぶどう、ミカン、イチゴ、さくらんぼ
橋本 賢司	海老名災害ボランティアネットワーク	DIY(家周りの整備)	和菓子類
市原 信行	(一社) やまと災害ボランティアネットワーク	釣り、アウトドア	納豆、プリン
丸 恭輔	葉山災害ボランティアネットワーク	ボランティア、日曜大工	魚料理
武藤 明	横須賀災害ボランティアネットワーク	ウォーキング(毎日7000歩)	うどん
河西 英彦	横浜災害ボランティアネットワーク	ボランティア	果物(特にメロン)
植山 利昭	川崎・災害ボランティアネットワーク会議	野球	肉じゃが
阿部 嘉弘	かながわ勤労者ボランティアネットワーク	海釣り	回転寿司
神奈川県災害救援ボランティア		特になし(何でも食べる)	丸山 善弘
神奈川県生活協同	歩くこと	きゅうり	高坂 徹
かながわ災害ボラ	新聞を読むこと	豚骨ラーメン	大野 順一
赤十字防災ボラ	救急法・幼児安全法指導とアマチュア	海苔	川辺 裕子
(特非) 都	気功	くさや、シュークリーム	くさや、シュークリーム